

第12回 トラック輸送における取引環境・労働時間改善神奈川県 地方協議会 議事概要

1. 日時

令和元年9月19日(木) 14:00～15:30

2. 場所

神奈川県トラック総合会館 7階 大研修室

3. 出席者

松村 剛		日産自動車株式会社
斉藤 康浩		株式会社日新
伊藤 正則	(欠席)	全農物流株式会社
山崎 悟	(代理出席)	横浜低温流通株式会社
高橋 浩治		川崎運送株式会社
伊藤 保義		内外液輸株式会社
稲垣 良一		一般社団法人神奈川県商工会議所連合会
上谷 公志郎	(代理出席)	一般社団法人神奈川県経営者協会
高橋 和彦	(代理出席)	全日本運輸産業労働組合神奈川県連合会
外山 裕之	(代理出席)	神奈川県産業労働局中小企業部商業流通課
荻原 俊輔	(欠席)	厚生労働省神奈川労働局
吉谷 真治		厚生労働省神奈川労働局
蔭山 良幸	(代理出席)	関東運輸局長
五十嵐 康夫		関東運輸局神奈川運輸支局
吉田 修一		一般社団法人神奈川県トラック協会
石橋 廣		一般社団法人神奈川県トラック協会
会田 修		一般社団法人神奈川県トラック協会
寺崎 慎一		一般社団法人神奈川県トラック協会
不動田 昌弘		一般社団法人神奈川県トラック協会
坂間 孝朗		陸上貨物運送事業労働災害防止協会神奈川県支部

4. 議事

【事務局】

ただ今より、第12回トラック輸送における取引環境・労働時間改善神奈川県地方協議会を開催させていただきます。

関係者の皆様方におかれましてはお忙しい中、本会議にお集まり頂き誠にありがとうございます。

申し遅れましたが、私は神奈川運輸支局輸送部門の青山でございます。議事に入るまでの間、進行役を務めさせていただきますので、よろしくお願い申し上げます。

それでは、配布資料を確認させていただきます。議事次第、続いて委員名簿、配席図、資料1「神奈川県地方協議会規約」、資料2「神奈川県地方協議会における対象輸送分野の検討について(案)」、資料3「令和元年度の『トラック輸送における取引環境・労働時間改善地方協議会』の実施事項について」、資料4「道路貨物運送業に対する労働時間等説明会について」、資料5「労働時間改善モデル事業の状況報告について」、資料6「『ホワイト物流』推進運動について」、資料7「荷主と運送事業者のためのトラック運転者の労働時間短縮に向けたセミナーについて(予定)」、資料8「ガイドラインの周知状況について」、資料9「トラック輸送業の取引の適正化について」を配布しております。不足等ございますでしょうか。不足等ございましたら、会議途中で結構ですので、事務局あてお申し付けください。

次に、本日まで出席いただいております委員の皆様方をご紹介させていただくところではありますが、大変申し訳ございませんが、議事進行の関係から新たに委員になりました方々のみご紹介させていただきます。

最初に、日産自動車株式会社アライアンス SCM 本部アライアンスロジスティクス日本/韓国部課長の松村様です。

続きまして、一般社団法人神奈川県経営者協会専務理事の二見様ですが、本日は所用により上谷事務局長にご出席いただいております。

続きまして、神奈川県産業労働局中小企業部商業流通課課長代理の外山様です。

続きまして、神奈川労働局荻原局長ですが、本日は所用により欠席しております。

続きまして、神奈川労働局労働基準部部長の吉谷様です。

最後に、関東運輸局吉田局長ですが、本日は所用により関東運輸局蔭山次長にご出席いただいております。

また、全農物流株式会社神奈川支店伊藤支店長ですが、急用により本日は欠席とのご連絡をいただいております。

それでは、協議会の開催に当たりまして、行政を代表しまして、関東運輸局蔭山次長より一言ご挨拶申し上げます。

【蔭山委員】

ただいまご紹介いただきました、関東運輸局次長の蔭山でございます。

吉田関東運輸局長が所用のため、代理で出席させていただきます。

第12回トラック輸送における取引環境・労働時間改善神奈川県地方協議会の開催にあたりまして、一言ご挨拶申し上げます。

委員の皆様方におかれましては、お忙しい中、お集まりいただきまして誠に有難うございます。

この会議は、荷主・トラック運送事業者・労働組合・行政と言った幅広い関係者が集まって議論いただく貴重な場となっております。

皆様ご承知のとおり、昨今では、少子高齢化が益々進み、トラックドライバー不足が深刻化しているところです。このままでは、我が国の経済活動と国民生活に欠くことのでき

ない物流を担うトラック運送業が、将来にわたり継続的に維持できるか懸念される状況となっております。

トラック運送事業は、長時間労働の状況にある一方で、荷待ち時間や宅配の再配達等に大きな効率化の余地があります。このため、昨年5月に取りまとめられた「自動車運送業の働き方改革の実現に向けた政府行動計画」に基づき、物流の生産性を向上させ、長時間労働を是正し、ドライバーの仕事の魅力を高める取組を推進していくこととされたところです。

また、中央では、長時間労働の原因の一つである荷待ち時間の実態調査を行い、荷待ち時間が特に長いとされた加工食品、建設資材、紙・パルプの3つの輸送分野において、関係荷主、トラック運送事業者、学識経験者から構成される懇談会を昨年度から開催し、それぞれの輸送分野ごとに課題の洗い出しや解決策の方向性について議論されております。

一方、地方協議会では、昨年度、11月に「荷主と運送事業者の協力による取引環境と長時間労働の改善に向けたガイドライン」が策定されたことを受けまして、その普及・周知の方策を議論いただいたところです。

また、この神奈川県地方協議会では、独自の取組として、「ガイドライン」を基に実証実験を実施し、その有効性等を確認・検証する「労働時間改善モデル事業」に取り組むことが決定されております。

今年度は、これら昨年度の地方協議会での議論等を踏まえまして、引き続きガイドラインの普及・周知等に取り組むとともに、中央における輸送分野別の懇談会での検討内容を基に、この地方協議会として3つの輸送分野から特定の輸送分野を選び、その輸送分野における課題の整理や課題に対する改善策の活用等について議論して参りたいと思っておりますので、委員の皆様には、忌憚のないご意見を賜りますようお願いいたしまして、開催の挨拶とさせていただきます。

【事務局】

ありがとうございました。記者の方へお願いです。頭撮りはここで終了とさせていただきます。

退出される記者の方は、ここで退出をお願いいたします。

【事務局】

それでは、これより議事に入らせて頂きます。

ここからの進行は、前回に引き続き五十嵐支局長をお願いしたいと思います。

五十嵐支局長よろしくお願い致します。

【五十嵐委員】

進行役の神奈川運輸支局の五十嵐です。円滑な議事運営に努めて参りますので、ご協力の程お願い致します。

それでは、議題1、「委員の選任」についてです。

今回、神奈川県トラック協会より委員を追加したい旨の申し出がありましたので、資料1の本協議会規約3条2項に則り、委員の選任について、皆様に承認の可否を諮りたいと

思います。

これにあたり、委員の追加選任の理由について、神奈川県トラック協会よりご説明をお願い致します。

【石橋委員】

神奈川県トラック協会の石橋です。

只今、ご紹介いただきましたとおり、私ども協会からの委員を1名追加いただきたく、その理由についてご説明いたします。

ご承知のとおり働き方改革の関連法案が成立しまして、私どもトラック協会でも、この法令の遵守に向けた各種取組を、全日本トラック協会とも連携し進めているところであります。

私ども協会では、これまでこうした労務関係の諸課題につきましては、協会の事務局を中心に行ってきたところがございますが、今年度より会員の声をこれまで以上に反映した対応が必要と判断しまして、各ブロックから推薦された委員で構成する常任委員会の中のブロック事業委員会というところで労務関係を担当することを明確化し、この委員会を中心に働き方改革等への取組を進めていくことといたしました。

具体的に申し上げますと、ブロック事業委員会は、主にドライバーの健康管理対策や過労運転の防止対策等を中心に活動をしておりましたが、非常に労務管理に関係が深いということで、この委員会で労務対策の取組を行っていくことになりました。

そうしたことから、運転者の長時間労働の是正等を検討する、この協議会についても、今年度からこの委員会が所管し、協議会の審議結果をこの委員会における検討にも反映させていきたいと考えました。そこで、この委員会の中から不動田昌弘委員長を当協議会のトラック協会委員として追加させていただきたく、ご提案する次第であります。ご審議の程、よろしくお願い致します。

【五十嵐委員】

ご説明ありがとうございました。

それでは、不動田様の委員選任について、ご承認して頂けますでしょうか。

皆様の賛同を頂きましたので、承認とさせていただきます。

それでは不動田様、就任のご挨拶をお願い致します。

【不動田委員】

ただいまご紹介いただきました、不動田と申します。

私の所属しております委員会は、働き方改革全般を周知徹底するだけでなく、事務的などのように対応すればよいか、対策を提供しているものでございます。

今後ともよろしくお願い致します。

【五十嵐委員】

ありがとうございました。

次の議題に移りまして、議題2.「神奈川県地方協議会における対象輸送分野の検討について」を、事務局より説明をお願いします。

【事務局】

資料2「神奈川県地方協議会における対象輸送分野の検討について(案)」及び資料3「令和元年度の『トラック輸送における取引環境・労働時間改善地方協議会』の実施事項について」について説明

～省略～

【五十嵐委員】

ありがとうございました。

ただいま事務局より、対象輸送分野の検討のテーマを、「加工食品」としたいこと、及び今後の進め方について提案がありましたが、これについて委員の皆様のご意見をお伺いしたいと思います。

ご意見等をお願い致します。

【五十嵐委員】

ありがとうございました。

それでは、特段ご意見がございませんでしたので、資料2のとおり対象輸送分野を「加工食品」とし、検討していくことと致します。

次に、議題3に移りまして「労働時間等説明会の開催について」であります。

事務局より説明をお願いします。

【事務局】

資料4「道路貨物運送業に対する労働時間等説明会について(案)」について説明

～省略～

【五十嵐委員】

ただいま事務局より、説明のありました労働時間等説明会の開催に関して等、委員の皆様のご意見をお伺いしたいと思います。

ご意見等ありましたら、お願い致します。

【五十嵐委員】

特段ご意見がありませんでしたので、説明のとおり開催させていただきます。

それでは議題は全て終了しましたので、「その他報告事項」に移ります。

先ず、報告事項1.の「労働時間改善モデル事業の状況報告」について、事務局より説明をお願いします。

【事務局】

資料5「労働時間改善モデル事業の状況報告について」について説明

～省略～

【五十嵐委員】

ただいま事務局より、報告のありました労働時間改善モデル事業については、前回の協議会において、対象集団の事務局一任を頂き、その取組を進めてきたところですが、残念ながら荷主との協議、調整がつかない結果となってしまいました。新たに、ホワイト物流賛同荷主へのモデル事業の参画の働きかけをしていきたいと事務局から説明がありました。

委員の皆様のご意見をお伺いしたいと思います。

ご意見等ありましたら、お願い致します。

【五十嵐委員】

特段ご意見がありませんでしたので、説明のとおり労働時間改善モデル事業はホワイト物流賛同荷主への働きかけを行っていくことといたします。

次は、報告事項2. ～5. までをまとめて、事務局より説明をお願いします。

【事務局】

資料3「令和元年度の『トラック輸送における取引環境・労働時間改善地方協議会』の実施事項について」、資料6「「ホワイト物流」推進運動について」、資料7「荷主と運送事業者のためのトラック運転者の労働時間短縮に向けたセミナーについて（予定）」、資料8「ガイドラインの周知状況について」及び資料9「トラック運送業の取引の適正化について」について説明

～省略～

【五十嵐委員】

ありがとうございました。

只今の説明の中で、質問等ございましたらお願い致します。

【稲垣委員】

資料4で説明のありました、道路貨物運送業に対する労働時間等説明会と資料7で説明のありました、荷主と運送事業者のためのトラック運転者の労働時間短縮に向けたセミナーについて、ホワイト物流推進運動等重複している部分があるかと思いますが、この関係について教えていただきたい。

【事務局】

大きく違う部分としては、運送事業者様を対象にするのが、この資料4の労働時間等説明会でございます。運送事業者様が労働時間削減の取組を進めていくために、事業者の方に情報提供をします。一方で、資料7の荷主と運送事業者のためのトラック運転者の労働時間短縮に向けたセミナーについては、運送事業者様の努力だけでは難しいということで、荷主企業の皆様にもご理解をいただくことが大切となりますので、拘束時間等を短くする

ためにどのようなことができるのか、これによってどのようなメリットが荷主企業の皆様にあるのか、説明をしていくものとなります。

【五十嵐委員】

ありがとうございました。

議題は一通り終わりましたが、全体を通してご意見等ございましたらお願いします。

【松村委員】

ホワイト物流のご説明の中で、当社もホワイト物流に賛同させていただいておりますが、このホワイト物流の次のステップとして、どのようなアクションを起こす予定なのか、最終的にどのようなもの目指して進めて行くのか、教えていただきたい。

【事務局】

ホワイト物流推進運動の目的ですが、トラック運転者の不足が非常に深刻となっておりますので、荷主様と運送事業様がお互いに業務の見直しを行い、業務の効率化を図り、最終的には労働時間規制に対応できるようにしていくことを目的としております。

【松村委員】

特に具体的な数値目標の設定はないということですか。

【事務局】

現在のところ、具体的な数値目標の設定はございませんが、労働時間規制に対応できるよう努めることを目的としております。

【松村委員】

今後、最新の情報があれば、情報提供願いたい。

【事務局】

承知致しました。

【吉田委員】

毎回協議会の場では、関係者の皆様から各種ご説明をいただいておりますが、業界的には人手不足への対応は第一でございますが、働き方改革としては従業員の残業時間の縮減への対応を進めていく必要もあり、またホワイト物流もございます。この各種施策の整合性をどのように取るのか、人はいない、労働時間は短縮しなければならない、このトラック業界は時間イコール給料という状況で、この給料を保証しなければいけない中で、これらをどのように整合性をもって対応するのかが、非常に大事になってくると思っておりますが、有効な対策が中々見えない状況です。

行政は労働時間を短縮しなさいと発信されるが、運賃の部分についてはあまり触れられない。国土交通省の約款改正や事業法の改正により、運賃の取りやすい環境は整備いただいていることは存じ上げておりますが、やはり人手不足が進む中で、労働時間を短縮する

には、率直な現場の意見として、どのようにすればよいのか解決が困難な状況です。

ただ単に労働時間を短くするというだけでなく、総合的な解決策を議論いただければと思います。

【五十嵐委員】

吉田委員から現場の率直なご意見をいただきまして、今後乗り越えなければならない課題と深刻に受け止めております。

【高橋委員】

荷待ち時間の削減について、各種ご説明をいただきましたが、平均が何時間でどのくらい減らすことを具体的に目標としているのか。また、効率的な配送にどのように取り組むのか。そして運賃の問題について、一日およそ2.5回の運賃が、1.5回しかできないというのが現実ですが、これを何回に戻すのか。これらについても適切に検証していく必要があるかと思えます。

また、ホワイト物流についてですが、様々な企業が宣言をしているようですが、実際に運送事業者と結んでいる契約がどうなっているか、これについても検証していく必要があるかと思えますので、今後これらの検証を行っていただきたいと思えます。

【事務局】

非常に難しい課題であると認識しております。我々としましては、働き方改革やホワイト物流等、今そしてこれからやれることは全てやっていく所存でございます。

【松村委員】

人手不足の解消等のため、民間企業を中心に自動化やIT化が、各地で進んでいると思えますが、神奈川県内でこのような取組はありますでしょうか。

【事務局】

現時点において、神奈川県内でこのような取組は把握しておりません。

【松村委員】

このようなことを相談する窓口があればと思えます。我々も民間として、例えば一部道路状況が悪い湾岸地域等について、その解消の取組を行いたいと考えた時に、様々なことを相談できるようなことが出来ればと思えます。

【事務局】

何かございましたら、私どもに連絡をいただければと思えます。

【高橋委員】

労働環境を改善しようという取組について、どこから人材を確保しようと考えておりま

すでしょうか。人材がいれば取り合いになります。外国人枠はトラックドライバーにはありませんので、ドライバーの育成が大切だと思います。ドライバーの育成方法や育成環境等の整備はこれから非常に重要だろうと思います。また、今後日本に外国人が多く住む可能性がありますので、外国人の人材の育成も今後重要になろうかと思っています。

【事務局】

高齢者や女性を人材として、働きやすい環境を整備する各種施策に取り組んでいるところでございます。外国人ドライバーについては今後のご意見としてお伺いさせていただければと思います。

【高橋委員】

高齢者や女性が働きづらい現場もあることを認識いただき、各種施策を進めていただければと思います。

【事務局】

承知致しました。

【蔭山委員】

本日は貴重なご意見を賜りまして誠にありがとうございました。先程吉田委員から、厳しい現状についてご説明がありましたとおり、この業界は大変難しい諸課題を抱えております。

しかしながら、この現状は業界が長年抱えていた問題を根本的に解決するための千載一遇のチャンスと感じており、今後の取組が非常に大切になると思いますので、引き続き皆様のお力をお借りいたしまして、課題解決に取り組んでいきたいと考えております。

引き続きご協力の程、よろしくお願い致します。

【五十嵐委員】

以上発言がないようですので、これで議題を終了いたします。

それでは、進行を事務局にお返しします。

【事務局】

皆様、長時間にわたるご議論を頂きありがとうございました。
なお、次回開催日につきましては、中央協議会の開催状況を踏まえつつ、調整させていただきますので、日程等につきましては追ってご連絡させていただきます。

本日は、誠にありがとうございました。【了】